

大学間連携による研究基盤強化を目的とした NMR 技術職員の活動 ～令和 4 年度活動報告～

○木村 悟^{a)}、安東 真理子^{b)}、稲角 直也^{c)}、瀧 雅人^{d)}、鳥居 実恵^{e)}、水田 敏史^{f)}

^{a)}北海道大学、^{b)}東北大学、^{c)}大阪大学、^{d)}名古屋工業大学、^{e)}東海国立大学機構、^{f)}鳥取大学

1. 活動開始の経緯とこれまでの活動紹介

本活動は全国の大学・公的機関に所属する NMR 担当技術職員の更なる活躍躍進に貢献することを目的として、所属機関の垣根を越えて「交流促進」「人材育成」「情報発信」を行う体制構築を進めているものである。令和元年度以降の活動は表 1 に記す。本発表では令和 4 年度の活動概要を紹介する。

表 1 令和元年度から令和 3 年度の活動概要

	目標	令和元年度～令和 3 年度
交流 促進	NMR Club の認知度向上と 活用機会の増加	・ NMR 担当技術職員メーリングリスト情報更新と利用促進 ・ NMR PLATFORM、NMR 学会等との連携の検討開始
人材 育成	機関の枠人材育成プログ ラム構築	・ 技術職員を対象とした NMR 講習(延べ 25 回開催) ・ メーカーへ依頼する講習を共同受講(延べ 5 回開催)
情報 発信	技術職員の研究支援事例 を発信する機会を増やす	・ 外部利用促進を目的としたセミナー開催

2. 令和 4 年度に開催した講習会

令和 4 年度に開催した講習会を表 2 に記す。各講習会の詳細はポスター発表で紹介する。

表 2 令和 4 年度講習会開催実績

日程	講習会名	参加者数		講師
		web	現地	
R4. 5. 27	NMR 初歩講習	65 名	0 名	木村 悟(北海道大学) 吉田 恵一(JEOL)
R4. 7. 15	固体 NMR 測定	10 名	8 名	鳥居 実恵(東海国立大学機構)
R4. 10. 8	固体拡散測定	10 名	6 名	安東 真理子(東北大学)
R4. 11. 10	第 1 回 NMR 構造解析講習	40 名	0 名	福士 江里(北海道大学)
R4. 12. 16	第 2 回 NMR 構造解析講習	36 名	0 名	熊木 康裕(北海道大学)
R5. 1. 19	拡散係数測定・DOSY(実技編)	0 名	8 名	木村 悟(北海道大学)
R5. 1. 20	拡散係数測定・DOSY(処理編)	20 名	9 名	熊木 康裕(北海道大学)
R5. 2. 10	第 3 回 NMR 構造解析講習	22 名	0 名	加納 真衣(東海国立大学機構)
R5. 3. 17	第 4 回 NMR 構造解析講習	21 名	0 名	水田 敏史(鳥取大学)

謝辞

本活動を進めるにあたり、大学連携研究設備ネットワーク 中本圭一様からは多大なご支援を賜りました。また、北海道大学 福士 江里様、熊木 康裕様、東海国立大学機構 加納 麻衣様には NMR 構造解析講習会の講師を快く引き受けて頂きました。厚く御礼申し上げます。